



(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、製造業324人(18.5%)、医療、福祉318人(18.1%)、卸売・小売業236人(13.4%)、サービス業214人(12.2%)の順で、前年よりそれぞれ3.4ポイント上昇、0.1ポイント低下、0.9ポイント低下、3.2ポイント低下となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉161人(30.1%)、卸売・小売業66人(12.3%)、サービス業56人(10.5%)、金融・保険業53人(9.9%)の順で、前年よりそれぞれ、2.5ポイントの上昇、2.2ポイントの低下、1.5ポイントの上昇、3.8ポイントの上昇となっている。

図4 産業別就職状況の推移(大学)

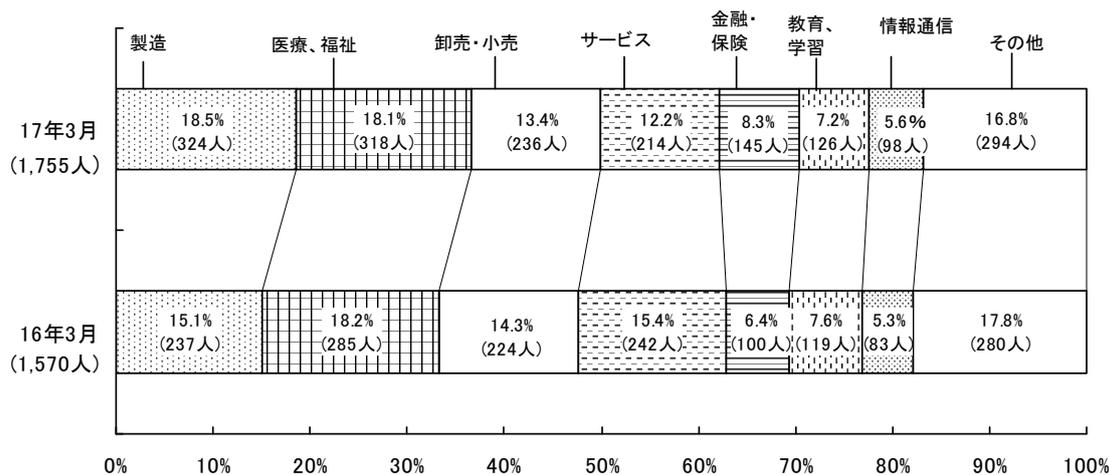


図5 産業別県内就職状況の推移(大学)

